
クスリビンのボク。

七海

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クスリビンのボク。

【Nコード】

N3707V

【作者名】

七海

【あらすじ】

クスリビンのうさぎと、そのうさぎと一緒に暮らす家族の、ちょっと不思議な物語。

プロローグ（前書き）

フィクションです。

どちらかと言うと、小説より絵本に近いかもしれません。

のんびり、まったりしたい。そんな時に読んで頂けたらと思います。

ブローグ

ボクの名前はうさつぴ。

クスリビンのうさぎのうさつぴでつお。

クスリビンって言っても、よく幼稚園生が風邪を引いた時にもらう薬が入ってるクスリビンでつお。

クスリビンがちゃべる（喋る）なんておかいって？

でも仕方ないだろう？

ボクは生きているんだから。

ボクにはお父たんもお母たんもない。けど、ニンゲンの家族はいる。

直人くんと直人くんのお母たんとおじさん（直人くんのお父たんらしいでつお。）とおばたん（直人くんのお姉ちゃんらしいでつお。）の4人。

学校に行けば、仲間だっているんでつお。

そう、ボクは生きてるんでつお。ご飯だって食べるし、遊んだりもする。

ニンゲンと一緒に。

ボクのそんな毎日の生活を、キミは聞いてくれる？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3707v/>

クスリビンのボク。

2011年10月8日23時24分発行